

# 第73回 定時株主総会

---

2020年6月25日

 丸文株式会社

# 事業の概況





5G通信機器向け



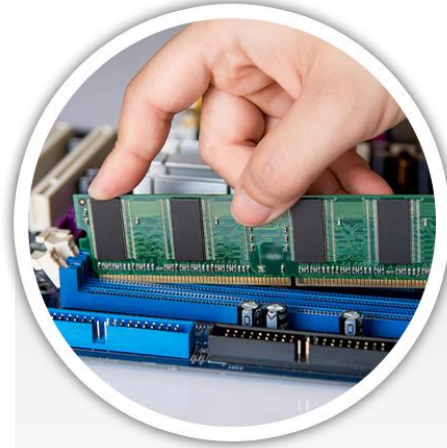
堅調に推移



自動車向け  
産業機器向け



需要低迷

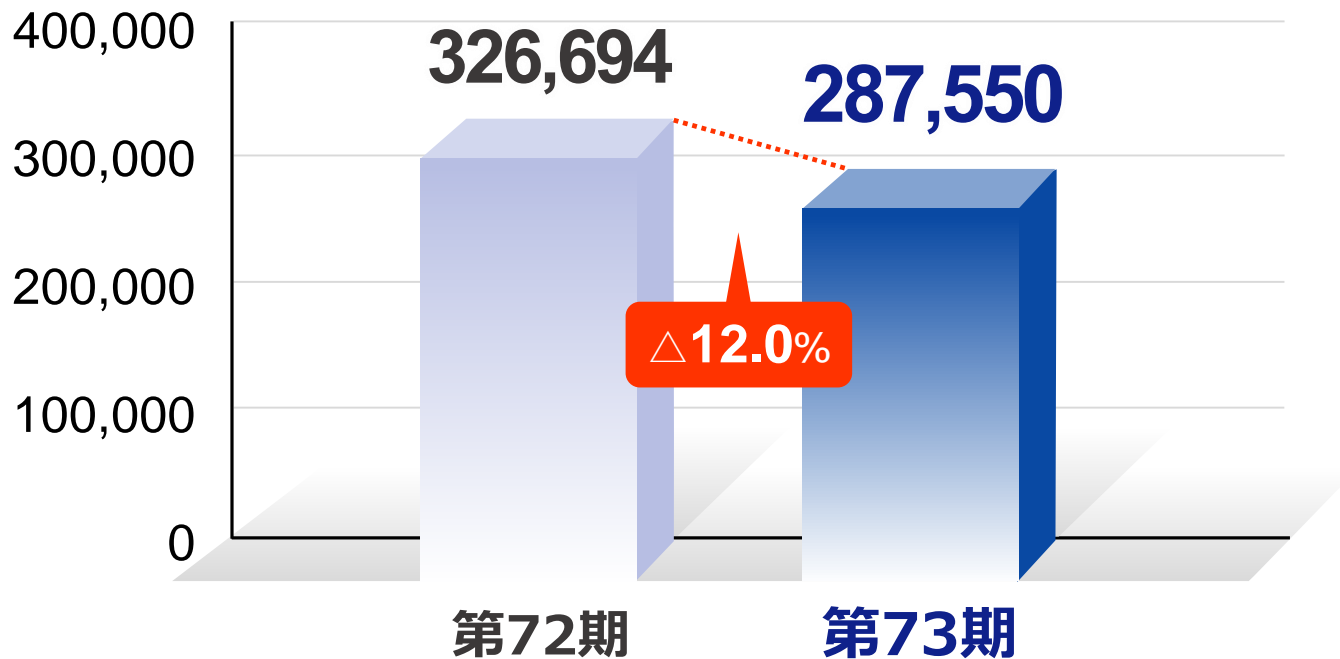


DRAM  
NANDフラッシュ

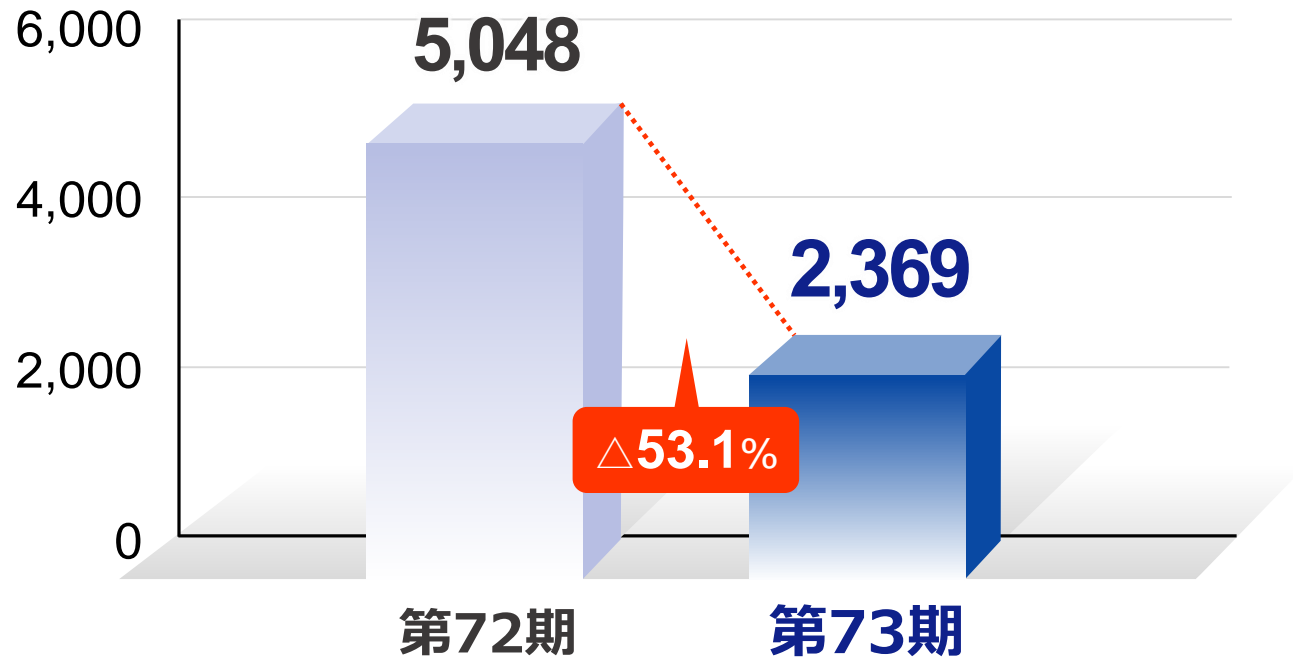


価格低迷

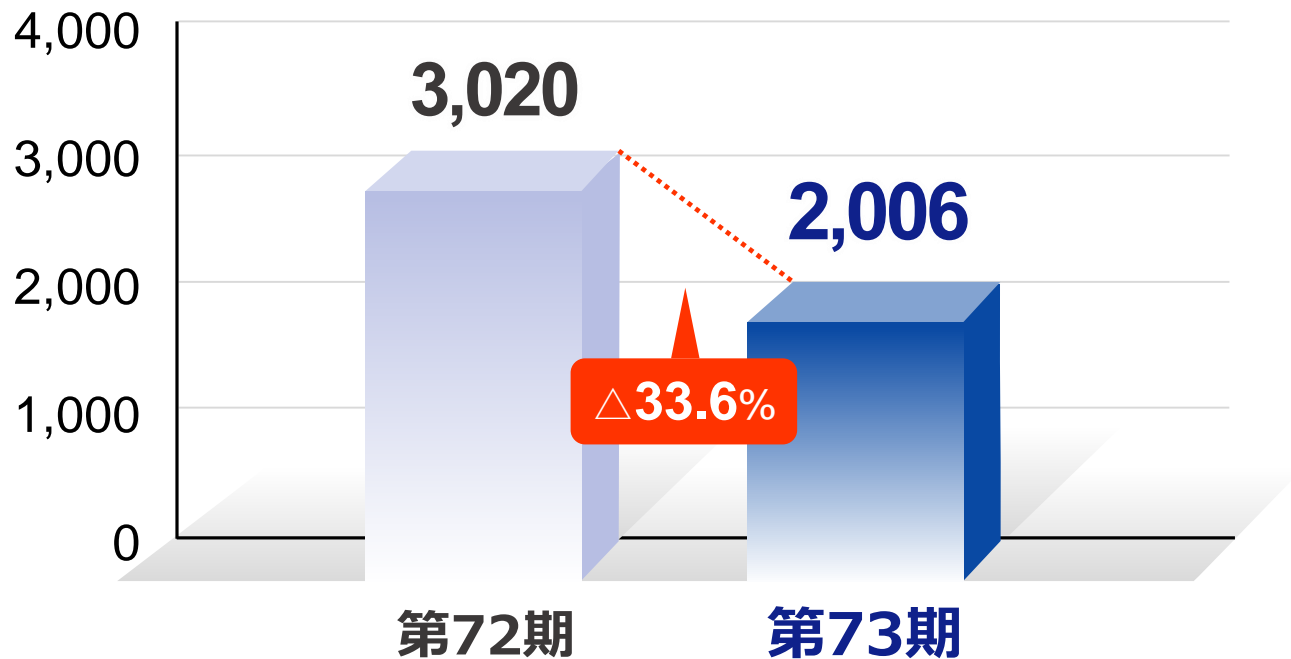
(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)



# 連結計算書類



# 資産の部

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動資産	113,985	118,617	+4,631
固定資産	14,177	12,833	△ 1,343
資産合計	128,163	131,451	+3,287

# 負債の部

資産の部

**負債の部**

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
流動負債	75,623	76,537	+914
固定負債	2,813	6,708	+3,894
負債合計	78,436	83,246	+4,809

資産の部

負債の部

純資産の部

(単位：百万円)

	前期	当期	前期比
株主資本合計	42,453	41,593	△ 859
純資産合計	49,726	48,204	△ 1,521
負債純資産合計	128,163	131,451	+3,287

# 対処すべき課題

大規模なM&Aの進展

業界の  
勢力図が  
大きく変化

5G通信技術  
AI, ロボティクス

新しい  
テクノロジーの  
導入が拡大

新たな価値を創造するビジネスモデルの構築

成長市場に向けた事業開発の促進

持続可能な社会に貢献する取り組みの強化

## デバイス事業

①

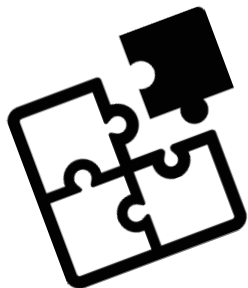
既存ラインカードの深耕

②

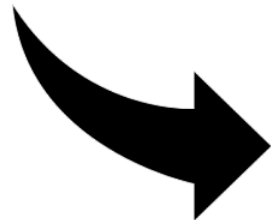
成長市場での事業拡大

③

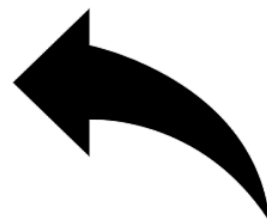
海外ネットワークの充実



幅広いラインカードを組み合わせた  
ソリューション提案力の強化



新規の顧客との  
ビジネス拡大



デジタルマーケティングを活用した  
新たな顧客ニーズの取り込み







50拠点を超える販売ネットワーク

米国アロー・エレクトロニクス社との提携

あらゆる商材を世界規模で  
取り扱うことができる優位性

グローバルな事業の拡大

各地域の市場動向

迅速かつフレキシブルな  
拠点進出や再配置

日系企業の進出状況

## システム事業

マーケット・インとカスタマー・インの顧客志向をベースに、  
製品・技術・サービスを差別化

①

戦略市場での商材拡充

②

差別化推進による競争力強化

③

グループ総合力の発揮



通信インフラ向けの  
商材拡充



コンサルティングカ  
の向上

### 新規商材

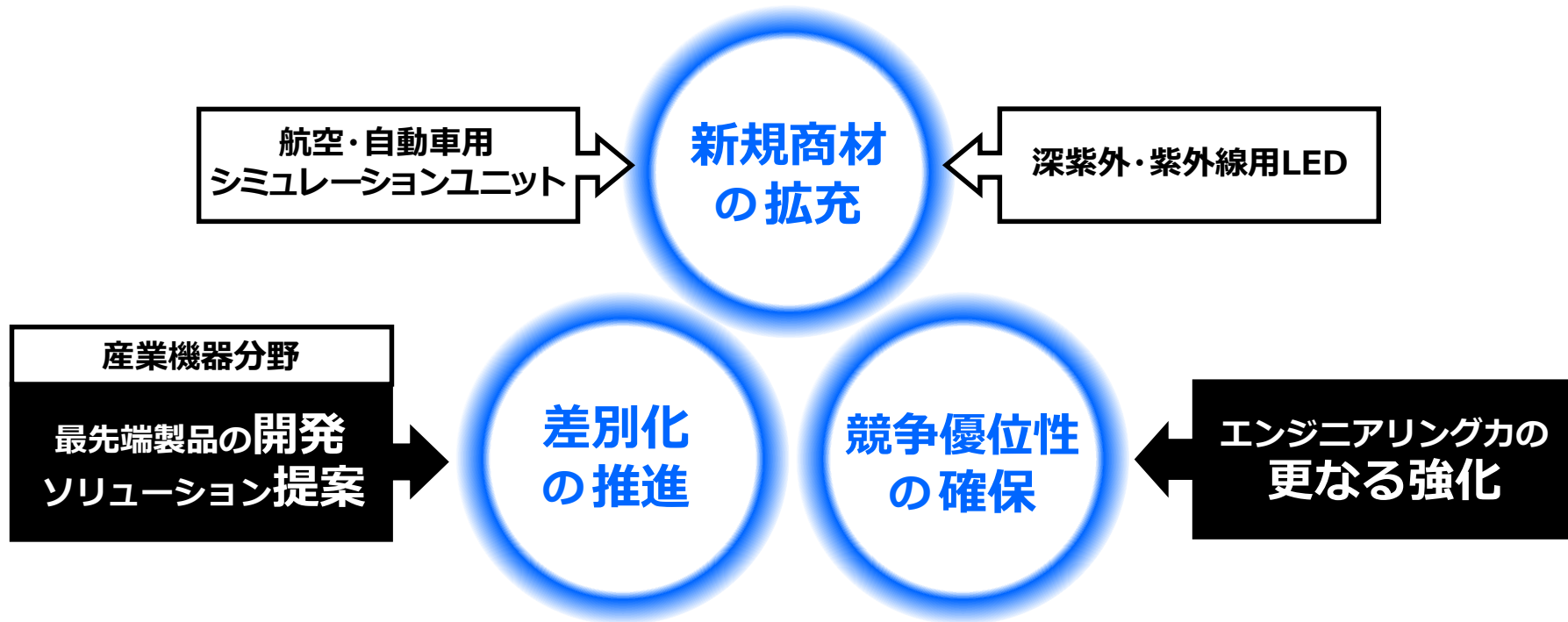
航空機

自動車

インダストリアル  
IoT分野

専門性を高め  
コネクティッドソリューション  
ビジネスへの展開

ビジネス領域の拡大





## 販売エリアの 更なる拡大

# 第73回 定時株主総会

---

2020年6月25日

 丸文株式会社